

## 6 月 29 日からの大雨に関する被害状況等について（第 8 報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

### 1 気象状況 気象庁発表（7/4 11:00 時点）

- 梅雨前線は、九州南部を通過して日本の南にのびている。前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んで、前線の活動が活発になっている。九州南部では、雷を伴った激しい雨が降り大雨になっている所がある。
- 九州南部の梅雨前線は 4 日夜にかけて次第に不明瞭化するが、4 日夜には前線を伴った低気圧が黄海に進み、5 日は日本海に進む。低気圧や前線に向かって暖かく湿った空気が流入するため、5 日は、九州では局地的に雷を伴った非常に激しい雨が降り、大雨となる所がある見込み。
- 5 日 12 時までの 24 時間に予想される雨量は多い所で、九州北部地方では 200 ミリ、九州南部では 200 ミリ。6 日 12 時までの 24 時間に予想される雨量は多い所で、九州南部では 100～150 ミリ、九州北部地方では 50～100 ミリ。
- 九州では、これまでの大雨により、地盤が緩んでいる所や増水している河川がある。土砂災害に厳重に警戒し、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒。落雷や竜巻などの激しい突風に注意。
- 梅雨前線は、6 日以降も九州付近に停滞するため、今後の気象情報に留意。

### 2 体制等

- 警戒体制：本省、中国地整、九州地整、九州運輸、気象庁、国総研
- 注意体制：中国運輸、国土地理院

### 3 一般被害情報（消防庁 HP 7/4 8:30 時点）

- 人的被害
    - ・死者 1 人（山口 1）
  - 住家被害
    - ・全壊 3 棟（愛媛 1、福岡 1、大分 1）
    - ・半壊 1 棟（福岡 1）
    - ・床上浸水 200 棟（岐阜県 1、山口 191、熊本県 8）
    - ・床下浸水 227 棟（石川 1、長野 2、岐阜県 2、広島 1、山口 196、愛媛 2、熊本 23）
- ※その他、消防本部等によると、山口県において安否不明者 1 名、大分県において安否不明者 1 名との情報あり

### 4 被害情報等

#### (1) 河川（7/4 11:00 時点）

14 水系 19 河川にて氾濫。

○国管理河川（1水系1河川）

- ・佐波川水系佐波川の霞堤部にて農地浸水あり（既に解消済み）。
- ・その他の河川の被害については内水被害を含めて調査中。

○都道府県管理河川（13水系18河川）

- ・8県（石川県、長野県、岐阜県、山口県、愛媛県、福岡県、熊本県、鹿児島県）において、13水系18河川で氾濫に伴う浸水被害が発生（既に解消済み）。このうち、山口県管理の粟野川水系粟野川では、堤防が決壊し、農地が浸水（応急復旧を実施中）。
- ・その他の河川の被害については内水被害を含めて調査中。

(2) ダム（7/4 13:00 時点）

○洪水調節（事前放流を含む）を実施 102 ダム

102 ダムのうち、事前放流の基準に達したダム 32 ダム

- ・事前放流を実施 17 ダム（うち、利水ダム 8）
- ・すでに事前放流の容量を確保 15 ダム（うち、利水ダム 12）

※基準降雨量との関係やダムの運用について評価中であり、数値が変更となる場合があります。

(3) 砂防

○土砂災害（7/4 13:00 時点）

- ・29件（新潟県1、石川県2、長野県2、岐阜県3、山口県6、佐賀県1、長崎県2、熊本県4、大分県3、宮崎県3、鹿児島県2）

人的被害 安否不明者1名（大分県（由布市）1）

※7/4の安否不明者の搜索活動は、8:00から実施。

人家被害 全壊1戸（大分県1）

一部損壊5戸（長野県1、佐賀県1、熊本県1、宮崎県2）

○土砂災害警戒情報（7/4 12:00 時点）

16県139市町村に発表（新潟県、富山県、石川県、長野県、岐阜県、島根県、広島県、山口県、愛媛県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県）

※1県3市町村で継続中（鹿児島県）

(4) 道路（7/4 12:00 時点）

○高速道路

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

○有料道路

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

○直轄国道

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

○補助国道

被災等による通行止め：3路線3区間

国道325号（宮崎県高千穂町）：法面崩落

国道445号（熊本県山都町）：橋梁損傷（流出）

国道448号（鹿児島県肝付町）：土砂崩れ

○都道府県道等

被災等による通行止め：9県50区間

岐阜県 1区間（法面崩落1）

愛知県 1区間（土砂崩れ1）

岡山県 1区間（落石1）

山口県 16区間（土砂流出3、倒木2、路肩崩壊5、土砂流入6）

愛媛県 3区間（土砂崩れ2、路肩崩壊1）

福岡県 5区間（土砂流出1、路面冠水3、土砂崩れ1）

熊本県 20区間（土砂流出3、路肩崩壊4、路面冠水6、土砂崩れ2、  
法面崩落3、路面変状1、倒木1）

宮崎県 1区間（路肩崩壊1）

鹿児島県 2区間（路肩崩壊1、土砂崩れ1）

(5) 鉄道（7/4 12:00 時点）

<新幹線>

【運転を見合せている路線】：なし

【今後、運転を見合わせる予定の路線】：なし

<在来線>

【被災状況】

JR西日本

美祢線 橋梁倒壊（1箇所）、複数個所で土砂流入等（詳細調査中）

山陰線 橋梁傾斜等（1箇所）、複数個所で土砂流入等（詳細調査中）

JR九州 久大線 20個所で土砂流入等（詳細調査中）

【運転を見合せている路線】：2事業者10路線

JR西日本：山陰線、美祢線

JR九州：久大線、鹿児島線、豊肥線、肥薩線、日豊線、日南線、吉都線、指宿枕崎線

【今後、運転を見合わせる予定の路線】：なし

(6) 航空（7/4 12:00 時点）

○運航に支障となる空港施設等の被害情報なし

○運航への影響

- 30日 欠航便 19 便 (JAL4 便、ANA1 便、その他 14 便)
- 1日 欠航便 22 便 (JAL18 便、その他 4 便)
- 2日 欠航便 10 便 (JAL8 便、その他 2 便)
- 3日 欠航便 20 便 (JAL14 便、その他 6 便)

#### (7) 自動車 (7/4 12:00 時点)

##### ○運休状況等

- ・ 高速バス：8 事業者 26 路線運休、一部運休なし
- ・ 路線バス：5 事業者 16 路線運休、1 事業者 1 路線一部運休
- ・ 宅配事業者：大手 4 事業者において一部地域で集配遅延

#### (8) 海事 (7/4 11:30 時点)

##### ○運休状況等

- ・ 3 事業者 3 航路 一部運休

#### (9) 下水道

- 山口県下関市：マンホールポンプ 2 基が浸水 (応急対応済)
- 熊本県益城町：管路 (汚水) が一部破損 (詳細調査中)
- 宮崎県宮崎市：管路 (汚水) が一部破損 (詳細調査中)

#### (10) 公園・都市 (7/4 13:00 時点)

- 都市公園：1 施設被災 (山口県 1)

#### (11) 観光 (7/4 12:00 時点)

- ・ 大分県由布市の宿泊施設 1 軒で泥水流入による被害。

#### (12) その他 (海岸、港湾、物流、海保) 関係の状況

- ・ 被害情報なし

### 5 国土交通省の対応

#### (1) 災害対策本部会議等

- 国土交通省災害対策連絡調整会議 (6/29、7/3、7/4)

#### (2) 記者会見等

- 合同記者会見 (福岡管区气象台、九州地整 6/30 11:00)
- 共同取材 (気象庁、水管理・国土保全局 6/30 14:00)

#### (3) ホットライン構築状況

北陸、中部、中国、四国、九州の 72 市町村とホットラインを構築

(新潟県 2、富山県 1、石川県 2、長野県 1、岐阜県 4、山口県 6、愛媛県 8、福岡県 6、佐賀県 3、熊本県 16、大分県 3、宮崎県 9、鹿児島 11)

**(4) TEC-FORCE 等【本日 26 名派遣】（のべ 161 人・日、日最大 39 人 7/1）**

○リエゾン：1 県 1 町へ 4 名を派遣中

（熊本県庁 2、益城町 2）

○JETT：1 県 4 市町村へ 10 名

○被災状況調査班：12 名を派遣中

・山口県内において、中国地整による河川、道路の被災状況調査を実施。

○ヘリコプターによる被害状況調査

・防災ヘリ（おりづる号） 山口県を調査 7/2

・防災ヘリ（はるかぜ号） 福岡県、熊本県を調査 7/3

**(5) 災害対策用機械等の出動（のべ 17 台・日、日最大 11 台 7/1）**

・散水車（給水装置付）1 台（中国）を山口県美弥市に派遣。（7/1～現在）

・排水ポンプ車 7 台（四国）を愛媛県松山市、大須市内に派遣。（7/1～7/2）

・照明車 3 台（中国・四国）を愛媛県松山市、山口県下関市内に派遣。（7/1～7/2）

**6 気象庁の対応**

○JETT（気象庁防災対応支援チーム）※TEC-FORCE の内数（7/4 12:00 時点）

6/29：12 名（岐阜県庁 2、島根県庁 2、浜田市 3、江津市 3、香川県庁 2）を派遣

6/30：37 名（富山県庁 2、石川県庁 2、岐阜県庁 2、和歌山県庁 1、鳥取県庁 2、島根県庁 2、愛媛県庁 2、山口県庁 6、福岡県庁 2、佐賀県庁 2、長崎県庁 2、熊本県庁 2、大分県庁 4、宮崎県庁 4、鹿児島県庁 2）を派遣

7/1：23 名（岐阜県庁 1、広島県庁 2、坂町 1、愛媛県庁 2、山口県庁 3、福岡県庁 2、佐賀県庁 2、長崎県庁 2、熊本県庁 2、大分県庁 2、宮崎県庁 2、鹿児島県庁 2）を派遣

7/2：1 名（岐阜県庁 1）を派遣

7/3：14 名（美祢市 2、福岡県庁 2、佐賀県庁 2、熊本県庁 2、由布市 2、宮崎県庁 2、鹿児島県庁 2）を派遣

7/4：10 名（由布市 2、高千穂町 2\*、五ヶ瀬町 2\*、椎葉村 2\*、鹿児島県庁 2）を派遣 \*は予定

○気象庁では気象情報等を適時に発表し、報道機関を通じて警戒を呼びかけている。

○気象庁本庁では、6/29 に報道機関に対し気象解説を実施。また、6/30 には水管理・国土保全局と合同で報道機関に対し解説を実施。

○各地の気象台は、JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣やホットライン、地方整備局等との合同での大雨に関する記者会見等により警戒を要する自治体等に今後の見通しについて解説を行っている。

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林
代表：03-5253-8111 内線35-822
直通：03-5253-8461